



# あおば

## 更生保護だより

発行：青葉保護司会  
 青葉区更生保護女性会  
 事務局：青葉区社会福祉協議会内  
 〒225-0024  
 青葉区市ヶ町西1169-22  
 TEL 045-972-8836  
 FAX 045-972-7519  
 印刷所：(有)青史堂印刷

## 犯罪や非行をした人の立ち直りを 社会の中で見守り、地域のチカラで支えていく。 それが「更生保護」です。

社会の中で必要な支援を受けられず、再び犯罪や非行を重ねてしまう人たちがいます。  
 犯罪や非行からの立ち直りには、彼らを見守り支える地域社会のあたたかい心が必要です。  
 皆さんの地域でも、様々な立場から立ち直り支援に協力する「更生保護ボランティア」が活動しています。



## 千葉少年鑑別所 見学研修

平成30年8月21日(火)に青葉保護司会・青葉区更生保護女性会合同で千葉少年鑑別所の見学研修に行ってきました。

千葉少年鑑別所は昭和24年発足、昭和29年に現在地(千葉市稲毛区)に庁舎を新築、昭和61年現庁舎が落成しました。

所長より施設の概要、収容者の状況等の説明を受けた後、所内の審判室、ホール(室内運動室)、屋外グラウンド、入退所室、面会室等を視察しました。収容定員90名で、平成14、15年をピークに入所者が減少し、今年が多い時で38名収容とのことです。平成29年の延べ収容者数は352名(対

前年75名減)。小学生はまれで、大半は中学生、現収容者は14～19才位だそうです。居室は男女それぞれに共同室(定員6名、8室)と単独室(42室)があり、入所者は7時起床から夜9時就寝まで決められた内容に従って行動します。視察中に収容者を目にするのではなく、静かなたたずまいでした。

所内には千葉法務少年支援センターが併設され、子どもの能力・性格検査や青少年の悩み等の電話相談に応じています。

※少年鑑別所は家庭裁判所で観護措置決定された少年を収容し、専門的な調査や診断(鑑別)を行う施設です。

土志田 嘉



## 更生保護女性連盟 リーダー研修

平成30年6月20日(水)横浜市開港記念会館で神奈川県更生保護女性連盟リーダー研修会が多数人の参加でおこなわれました。テーマは「児童虐待とその後について考える」。講師は神奈川県中央児童相談所虐待対策支援課長鈴木浩文氏。虐

待の原因は育児不安、人格障害、精神障害、夫が非協力的、経済的困窮、人付き合いが苦手等。子どもに及ぼす虐待の影響は、脳の成長低下、表情が無くなる等。

家族のサポート、地域のサポート、仲間、話し相手がいることにより虐待の発生が少なくなるのではないのでしょうか。私たち更生保護女性会は、地域の中で安心、安全、心の拠り所になれるようなお手伝いが出来るよう行動していきたいと思えます。

小野 一江

## 東京拘置所 視察研修

平成30年6月18日(月) 首都圏の治安を支える我が国最大の東京拘置所へ研修に行ってきました。

東京ドーム4個分の敷地に12階建の近代設備の整った立派な建物です。1都10県の控訴被告

人、上告被告人等を收容し、逃走及び罰証の隠滅の防止を図るとともに、その防御権を尊重しつつ、未決拘禁者としての法的地位に応じた適正な收容生活を確保することを目的として設置された法務省所管の拘置所です。刑の確定した受刑者の処遇調査を行い、一定の基準に従い各刑事施設への移送の他、当所で刑を執行する受刑者に対しては矯正処遇等を行うことを目的としています。

森 泰子



## 横浜Bブロック 研修会

平成30年10月23日(火) 横浜Bブロック研修会が、当番区である青葉区、都筑区、緑区が主体となり青葉区役所で行われました。



講師は横浜市子ども青少年局中央児童相談所虐待対応・地域連携課担当係長の石神光氏で、講演内容は「児童虐待とその後について考える」でした。子どもの虐待は隠されていることが多く、自ら

助けを求めることはなかなかできず、心と身体に大きな傷を残します。虐待から子どもを守るためには、子どもや保護者からの小さなサインに気付いたらすぐに相談、情報提供してほしいとのこと。

子どもにとって有害な行為や発言はすべて虐待とみなされます。両親からの身体的・性的・心理的虐待やネグレクト(保護の怠慢、拒否)などです。

テレビのニュースで知った時には子どもが命を落とした後のことが多く、胸が苦しく切くなります。

中島 和子



## 青葉区民まつり

平成30年11月3日(土・祭)青葉区民まつりが行われました。お天気に恵まれ大勢の人々で賑わいました。更生保護女性会では、毎年恒例のおしるこを作り販売しました。たくさんの方が美味しいと言って召し上がって下さり、2時頃には600食完売しました。みなさんと触れ合えたとても楽しい一日でした。

堤 たか子



## 薬物乱用防止講演会

平成30年11月16日(金)にあざみ野中学校で開催しました。

当日はあざみ野中学校教員、PTA役員、各自治会長、各種団体長ならびに山内第一・第二ブロック保護司会の多くの方々にご参加いただきました。

講演会では、「ダメ。ゼッタイ。」をテーマに危険薬物に関するDVD等を鑑賞し、薬物乱用防止の大切さを話し合いました。

これからも地域の皆様方と連携して「社会を明るくする運動」を通し、犯罪のない社会を目指して啓発活動が続けていきますので、今後ともご理

解・ご協力よろしくお願いたします。

石渡 輝男

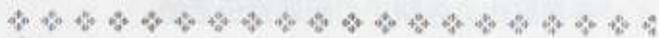
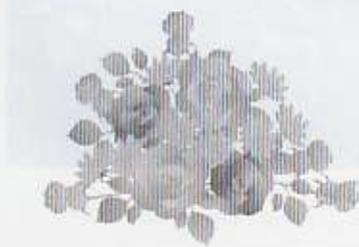


## 久里浜少年院成人式

平成31年1月11日（金）久里浜少年院の成人式に出席しました。平成最後の成人式で30人の少年が大人の仲間入り、二人の代表が大人になって気づいたことや感謝の気持ちを表しました。

今まで手をさしのべられ助けられた少年たちに、これから先困難な道にぶつかった時には温かさ、輝きを忘れず、今日の日を思い出し、社会への第一歩を踏み出してほしいと感じました。

小島 満寿江



## 久里浜少年院 大運動会

平成30年10月12日（金）久里浜少年院大運動会が開催されました。少年院では、自立した社会生活を営むための健全な心身を育てることを目的に体育指導が行われています。やや肌寒い曇空でしたが、雨に降られることもなく、リレー、綱引き、70m走など白熱したレースが次々と展開されました。

全速力で疾走するさま、全力で綱を引き合うさまは若さと力強さがあって、見ごたえ十分でした。

閉会式での院歌「新生の歌」の斉唱も大きな声が出ていて良かったです。

古川 紀子



平成30年度

## 受賞おめでとうございます

### 青葉保護司会

法務大臣表彰	高橋 英雄
全国保護司連盟理事長表彰	福田 秀子
関東地方更生保護委員会委員長表彰	倉本 澄夫 土志田 嘉
関東地方保護司連盟会長表彰	加世田 篤範 西村 由美子 三部 博
横浜保護観察所長表彰	松本 政人
神奈川県保護司会連合会長表彰	佐野 経明
横浜市長感謝状	金子 拓也 小嶋 優穂 曾山 美穂 田川 美知子 松井 和子
横浜市会議長感謝状	鈴木 康正
横浜市保護司会協議会会長表彰	加世田 篤範 三部 博 松本 政人
<b>青葉区更生保護女性会</b>	
横浜市長感謝状	武内 恵子
横浜市会議長感謝状	川嶋 美智子
横浜市更生保護女性連盟会長表彰	助川 昌子 原 裕子
神奈川県更生保護女性連盟会長表彰	中島 潤子

# 社会を明るくする運動

青葉区民の関心の高さを伺い知れたキャンペーンでした。

松本 政人

平成30年7月20日(金)例年のない猛暑の中「第68回 社会を明るくする運動」の駅頭キャンペーン(田園都市線 市が尾駅、あざみ野駅、青葉台駅)が行われました。

青葉区長をはじめ、連合自治会長、青葉警察署、保護司会、更生保護女性会など各種団体約60名が犯罪防止、非行防止を訴え通行人にリーフレットを配布しました。

暑いさなか皆様がリーフレットを受け取り、話を聞いて下さりました。



## 第68回 青葉区「社会を明るくする運動」実施報告について

### ア ミニ集会

保護司、民生委員児童委員、自治会・町内会、PTA等が中心となって、町内会館、学校体育館等を利用し、計11回実施しました。非行防止、子育て、防犯、地域での声かけなど様々なテーマで懇談会や討論会を開催しました。

No	日 時	場 所	参加者数
1	6月25日 15:45~17:00	もえぎ野中学校	138名
2	6月29日 13:30~14:30	みたけ台中学校	50名
3	6月29日 14:45~16:00	みたけ台中学校	150名
4	6月29日 16:00~17:30	あざみ野中学校	60名
5	6月29日 16:00~17:00	あかね台中学校	120名
6	7月 2日 15:00~16:15	青葉台中学校3階教室	200名
7	7月 6日 15:00~17:15	山内中学校	60名
8	7月 7日 10:00~12:00	しらとり台自治会館	45名
9	7月24日 14:00~16:00	新石川小学校	41名
10	7月30日 13:00~17:00	すすき野中学校	27名
11	7月31日 14:00~16:00	市ヶ尾中学校	90名
合計			981名

### イ 青葉区内の各駅での駅頭宣伝活動

配布物 うちわ、ウェットティッシュ、ボールペン、リーフレット等

配布数 1,000セット

実施駅 市が尾駅・あざみ野駅・青葉台駅  
実施日 7月20日(金)

### ウ ポスターの掲出

区庁舎、ふれあい青葉、学校等に、「社会を明るくする運動」ポスターを掲出しました。

### エ 第68回“社会を明るくする運動”作文コンテスト実施

参加者 359名  
(中学校 4校 小学校 9校)

### 広報委員

#### 青葉保護司会

小 嶋 優  
三 部 博  
土志田 嘉  
松 井 和 子

#### 青葉区更生保護女性会

飯 塚 秀 子  
岡 村 悦 子  
石 川 直 子  
中 島 潤 子  
山 下 礼 子